



12月15日に全ての期末試験(Final)が終わり、冬休みになりました(~1月16日)。後期(2<sup>nd</sup> Semester)は1月17日~5月12日です。11月の中旬辺りにかなり寒い日(0°C~10°Cぐらい)が何日か続いたのですが、それ以降は12月上旬まで比較的暖かい日が続いていて(10°C~18°Cぐらい)、最近12月下旬は~10°Cぐらいです。前回も書いたように、一日ごとでかなり気温が変わるので、寒い季節になったから寒い日が続く、というような感じではないです。

### 期末試験について

期末試験が行われる週は Reading day と呼ばれ、試験勉強のために授業や追加課題がなくなります。期末試験の範囲ですが、授業によって単に〇〇回目の試験で範囲の広さはこれまでの試験と変わらないものと、その学期の授業内容を全て通して出題されるタイプがあるようです。私の場合は取っている授業のうち3つが試験だったのですが、社会学と心理学については単に5回目の試験で、範囲は4回目の試験以降から最後の授業までの内容でした。期末試験だからという理由で特別難しいということもありませんでした。文化人類学は少し変わっていて、3回目の試験を受けた後に期末試験として授業全体の内容から5問出題があるという試験でした。

## 授業登録について

後期の授業登録が 10 月 31 日から始まりました。この時点での授業登録は事前登録(Advance Registration)で、実際に授業が始まってから初めの 1 週間が終わるまでは自由に受ける授業を変更することができます。それぞれの授業には定員数があるため、事前登録で受けたい授業を登録しておく確実にその授業を受けることができます。注意してほしいのは、事前登録には優先順位があることです。学部 4 回生→大学院生→学部 3 回生→学部 2 回生→学部 1 回生の順で早い時期から事前登録をすることができ(実際は Honor Students など、もっと細かい分類があります)、交換留学生は Non-Degree Students として優先順位は最低で、11 月 18 日から事前登録ができるようになりました。正規の生徒が事前登録をし終えた後なので、私が登録しようとした時には既に定員に達している授業が多くありました。これは学部によってかなり差があるようですが、心理学の授業は人気なものが多いようで、私が以前から興味を持っていた授業は全て定員に達していました。ただし、授業登録には Waitlist というものがあり、ここに登録しておくとその授業の履修を取り消し(Drop)した生徒が出た場合に、Waitlist への登録が早かった生徒から自動的に本登録されます。ただ Waitlist にも定員があるため(5~10 人ぐらい)、Waitlist も定員に達している場合はこまめに授業の空き状況を確認することになります。

## 卒業式

期末試験が終わってから数日後に卒業式がありました。卒業式は年に 2 回、前期終了後の 12 月と後期終了後の 5 月にあり、多くの生徒は 5 月に卒業するため 12 月の卒業式は比較的参加者が少ないようです。卒業式では一人ずつ卒業証書が手渡されるのですが、毎回名前が呼ばれるごとにその生徒の家族や友人がコールするため賑やかでした。ルームメイトとは非常に仲が良かったので、いなくなるのは非常に寂しいです。



## 心理学研究室

私は10月頃から MoCCA Lab (Mechanism of Creative Cognition and Memory) という心理学の研究室にボランティアとして所属しています。心理学研究室への所属は、PSYC 207V Laboratory Experience という授業を履修することによって、単位を取得を目的とすることもできます。研究室のシステムとしては、それぞれの研究室で複数人の大学院生が研究をしていて、その一人一人につき必要に応じて学部生が1人～5人ほどお手伝い(RA: Research Assistant)として共同で研究をする(RAなしで研究する院生もいます)という風になっています。お手伝いの内容は、院生が興味のある内容に関する論文を探して内容の要約、質問紙の作成、データの処理、実験参加者の案内などです。また MoCCA Lab の場合は隔週でミーティングがあり、論文の内容に関して議論を行ったりビデオを見たりします。もしアーカンソー大学に心理学を勉強する目的で留学をするなら、研究室への所属は必須だと思います。というのも、前述のように心理学の授業は General Psychology と Laboratory Experience 以外で交換留学生在が登録することが難しいからです。また、授業での知識は日本で独学で身に着けることもできますが、アメリカの実際の研究現場で作業をする経験は留学でないと絶対にできない

からです。以下は心理学の研究室一覧のリンクです。

[Research Experience | University of Arkansas \(uark.edu\)](https://uark.edu/research-experience)

